

にかほの魅力を全国へ

「観光地バージョンアップ事業」



カキ剥き体験
～モニターツアー～

●モニターツアー
観光客からにかほ市の観光スポットを巡つてもらい、率直な意見や感想を聞いて、今後の観光事業の推進に活かそうと、7月25、26日の2日間、モニターツアーを実施しました。

「森の水が育む海の幸を満喫」と銘打ったツアーには、仙台圏から、14名が参加しました。そのうち9名は、今回が初めてのにかほ市訪問とのことでした。

7月25日朝8時仙台駅前を出発し、最初の目的地である鳥海山5合目鉢立に11時30分到着。仙台を出発した時は小雨が降り、天気が心配されましたが、一行が鉢立に着く直前に、まさに一行を歓迎するかのように雲の切れ間から、頂上が顔を出しました。10分ほどで、雲に隠れてしましましたが、奈曾渓谷の迫力に圧倒された様子でした。

昼食後、中島台・
獣子ヶ鼻湿原のト
レッキング。雨も
やみ、観光案内人

●観光案内人養成研修会
快晴のもと、12名が参加して、鉢立から7合目御浜までのコースを研修しました。「にかほ市」

2 新観光ルートの造成

●モニターツアー

観光客からにかほ市の観光スポットを巡つてもらい、率直な意見や感想を聞いて、今後の観光事業の推進に活かそうと、7月25、26日の2日間、モニター

クション）を定めたものです。これを受けて今年度からは「観光地バージョンアップ事業」を行っています。市の観光課、観光協会、商工会が共同で行っている同事業の内容を紹介します。

の説明を聞きながら、神秘的な奇形ブナの林を抜け、獣子ヶ鼻湿原の出っぽ・鳥海マリモなど、水が育む不思議な森を堪能しました。

2日目は「海の幸まつり」が開催されたねむの丘で、カキ剥き体験に挑戦しました。全員が初めての体験でしたが、にかほで獲れるカキの大きさ、美味しさにびっくりしていました。

2日間の強行スケジュールでしたのが、参加者はとても満足した様子で「自然も食事も良かつた」「にかほのことを皆に話してPRします」などの声が寄せられました。

受講者は、鳥海山の素晴らしさを改めて感じているようです。今回の参加者12名のうち5名の方が、今後、観光案内人として活動することに関心を示しています。

第2回研修会は、10月2日(木)に実施します。

「にかほの魅力を全国へ」の旅の目的の一つには歌枕の探訪、慕つていた能因法師や西行法師が詠んだ象潟を訪ねることになりました。

芭蕉が憧憬したにかほ市には、恵まれた自然や歴史、文化的な史跡など観光資源が豊富にあるものの、全国的な知名度はまだまだ低いのが現状です。

要因には情報発信の不足が考えられ、本事業の実施により、にかほ市の魅力を全国にPRし知名度アップを図ります。

また、着地型（帶在型）観光ルートや体験型ルートの造成、観光従事者の接遇向上研修会や観光案内人の養成・スキルアップ研修会などを同時に実施し、観光ニーズに応え、観光客の満足度を向上させます。

旅行会社訪問では、着地滞在型観光として自然満喫、鳥海山薦、芭蕉探訪コースなど、にかほ市内での観光商品化を目指す取り組みが実現するようになりました。

今後も、にかほ市ならではの魅力を情報発信し、観光振興を図ります。

また、宿泊者に対しては「仁賀保高原や九十九島などからの夕陽の旅」が実現することになりました。

結果、現在人気商品の中島台・獣子ヶ鼻湿原トレッキング」のほか、「仁賀保高原360度パノラマトレッキング」や「紅葉の鳥海山と日本海に沈む夕陽の旅」が実現することになりました。

観光ルート開発が急務のようではあります。商品化に向けて検討した結果、現在人気商品の中島台・獣子ヶ鼻湿原トレッキング」のほか、「仁賀保高原360度パノラマトレッキング」や「紅葉の鳥海山と日本海に沈む夕陽の旅」が実現することになりました。

旅行や簡単なトレッキングなど、最近の旅行傾向は自由な個人情報交換を行いました。

観光業界でも新しい結果、現在人気商品の中島台・獣子ヶ鼻湿原トレッキング」のほか、「仁賀保高原360度パノラマトレッキング」や「紅葉の鳥海山と日本海に沈む夕陽の旅」が実現することになりました。

旅行や簡単なトレッキングなど、最近の旅行傾向は自由な個人情報交換を行いました。

</div